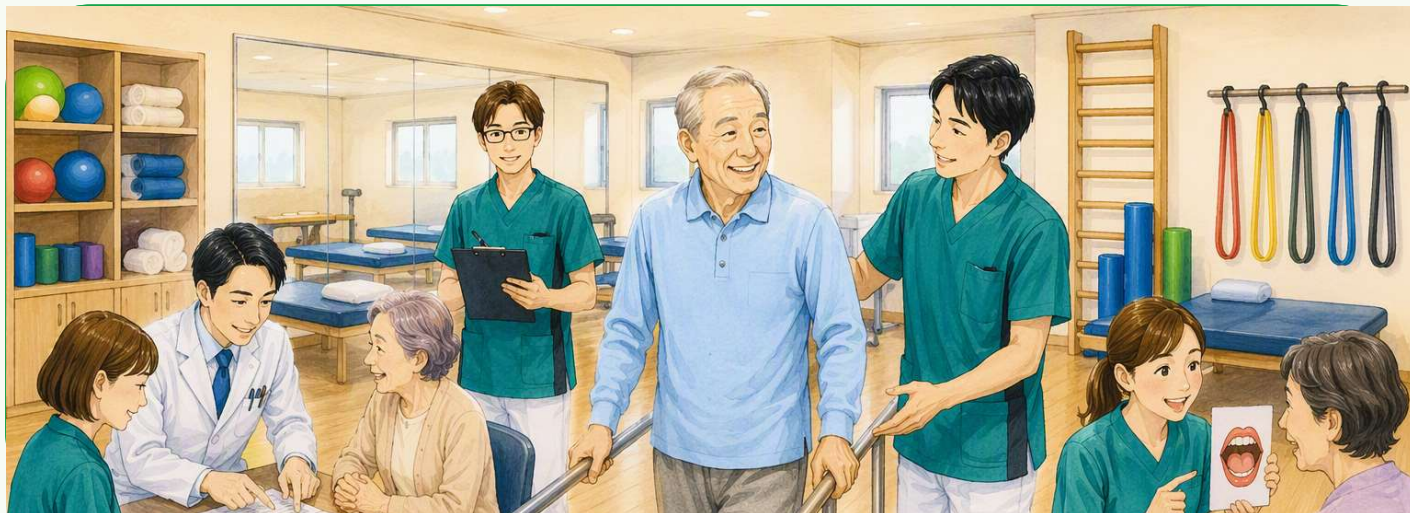


短期集中リハビリテーション 入院のご案内



1 対象となる方

パーキンソン病（Hoehn-Yahr 重症度分類Ⅰ～Ⅳ）で重度の認知機能低下がなく、精神的に安定されている方。

2 入院期間・費用

入院期間：約4週間

費用：ご加入の医療保険による診療で、難病医療費助成制度や、後期高齢者医療制度の利用が可能です。

平日：病院で集中リハビリ

- ・心身機能と日常生活の評価
- ・歩行、姿勢、バランス訓練
- ・すくみ足対策、転倒予防
- ・起き上がり、立ち上がり、方向転換の練習
- ・疲労管理、休息の取り方
- ・自宅で続ける運動メニュー作成
- ・栄養士・薬剤師による評価

土日：自宅で実践・確認

- ・入院で学んだ動作を家庭で実践
- ・家の中の動きやすさ、危険箇所を確認
- ・家族のサポート方法の見直し
- ・翌週の訓練に向けて課題整理

「病院ではできるのに、家ではできない」を少なくします。

退院前に関係機関との連携をスムーズにするためのカンファレンス

LSVT BIG®（リー・シルバーマン療法）にも対応

アメリカで開発された運動トレーニングで、パーキンソン病患者さんの歩行や日常生活動作の改善効果が証明されています。

当院には認定講習を修了したセラピストが在籍しています。